

プレミアム体験ツアー造成と OTA を活用した販売プロモーション業務  
 (台湾・韓国向け 親孝行・感謝旅 実証事業)  
 公募型プロポーザル審査基準

| 評価項目                | 番号 | 視 点                                                                         | 配点    |
|---------------------|----|-----------------------------------------------------------------------------|-------|
| 業務の理解度              | 1  | 業務の目的、趣旨を十分に理解した上で、具体的かつ実効性の高い提案となっているか。                                    | 10    |
| 企画構成<br>(体験ツアー造成)   | 2  | シニア連れのためのゆったりした滞在型旅行の推進により、平均宿泊数の増加を図る提案となっているか。                            | 10    |
|                     | 3  | 「親孝行」「感謝を贈る」ための特別宿泊プランの造成で消費単価向上を図る提案となっているか。                               | 10    |
|                     | 4  | 本県に強みがあるテロワール(食・酒)、リトリート(温泉・文化体験)との親和性に注目した商品化を行えるか。                        | 10    |
|                     | 5  | ユニバーサルツーリズムのさらなる推進と商品化に繋がられるか。                                              | 10    |
| 企画構成<br>(現地モニターツアー) | 6  | 影響力の高いメディア、インフルエンサー、KOL 等を招聘した上で、商品のさらなるブラッシュアップも行い、効果的なモニターツアーを滞りなく実施できるか。 | 10    |
| 企画構成<br>(ツアー販売)     | 7  | 台湾・韓国の3世代で旅行を楽しむ「富裕旅行層」向けに、効果的な販売手法を提案しているか。                                | 10    |
|                     | 8  | 次年度以降に県内各温泉地へと横展開を図り、中国や香港など同様の文化を持つ国の富裕層向け販促プロモーションに繋がる提案となっているか。          | 10    |
| 実施体制                | 9  | 十分な経験や業務実績を有している者を配置し、業務が円滑に遂行できる体制となっているか。                                 | 10    |
|                     | 10 | 履行期間内に業務を着実に遂行できるスケジュールとなっているか。                                             | 5     |
| 見積額                 | 11 | 提案内容に対する積算金額は妥当か。                                                           | 5     |
| 合計                  |    |                                                                             | 100 点 |